



平成 26 年 7 月 30 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小嶋 厚  
コード番号 3947  
(東証・名証第 2 部)  
問合せ先 執行役員経理部長 草野 雅夫  
電話番号 (052) 971-2651

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 30 日に公表しました平成 26 年 12 月期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 26 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正  
(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	22,300	500	650	0	—
今回修正予想 (B)	22,300	280	480	△250	△5 円 06 銭
増減額 (B-A)	0	△220	△170	△250	—
増減率 (%)	0.0	△44.0	△26.2	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	21,899	616	821	570	11 円 55 銭

平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正  
(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	47,100	1,450	1,650	800	16 円 20 銭
今回修正予想 (B)	47,100	1,230	1,480	550	11 円 13 銭
増減額 (B-A)	0	△220	△170	△250	—
増減率 (%)	0.0	△15.2	△10.3	△31.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 12 月期)	46,516	1,513	1,792	1,344	27 円 21 銭

平成 26 年 12 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正  
(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	16,800	170	400	△200	△4 円 05 銭
今回修正予想 (B)	16,800	0	250	△400	△8 円 10 銭
増減額 (B-A)	0	△170	△150	△200	—
増減率 (%)	0.0	△100.0	△37.5	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	16,724	352	594	422	8 円 54 銭

平成 26 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正  
(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	35,300	670	950	300	6 円 07 銭
今回修正予想 (B)	35,300	500	800	100	2 円 02 銭
増減額 (B-A)	0	△170	△150	△200	—
増減率 (%)	0.0	△25.4	△15.8	△66.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 12 月期)	34,911	815	1,209	1,024	20 円 73 銭

## 2. 修正の理由

平成 26 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想および個別業績予想につきましては、営業利益および経常利益の減少は、需要獲得に向けた競争環境激化により販売単価が下振れしたことおよび原燃料価格の高騰により製造コストが増加したことによるものであります。

四半期純利益および当期純利益の減少につきましては、前述の営業利益および経常利益の減少理由に加え、繰延税金資産を一部取り崩したことによるものであります。

平成 26 年 12 月期通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、第 2 四半期連結累計期間の業績予想修正を受け見直したものであります。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上